

塚田 敬子（つかだ けいこ）

【経歴】

- 2010年 3月 埼玉県内の臨床検査技師養成の大学 卒業（臨床検査技師 取得）
2010年 4月 福島県職員 入庁
主に衛生研究所において、ウイルスや細菌検査、感染症情報センター業務に携わる
また、県立学校にて臨床検査技師の教育にも携わる
- 2020年 4月 東京都内の大学院 医学研究科 公衆衛生学専攻 修士課程 入学
2021年 3月 福島県職員 退職
2021年 4月 国立感染症研究所 実地疫学研究センター 第一室 任期付研究員
（現、国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 応用疫学研究センター 第一室）
国立感染症研究所 実地疫学専門家養成コース（FETP） 開始
- 2022年 3月 東京都内の大学院 医学研究科 公衆衛生学専攻 修士課程 卒業
公衆衛生学修士（MPH） 取得
- 2023年 3月 国立感染症研究所 実地疫学専門家養成コース（FETP） 修了
2024年 4月 国立感染症研究所 実地疫学研究センター 第一室 研究員
（現、国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 応用疫学研究センター 第一室）
三重県内の大学院 医学系研究科 公衆衛生学分野 博士課程 入学

現在、国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 応用疫学研究センターの研究員として、実地疫学専門家養成コース（FETP）の指導・育成、国内外における感染症サーベイランスの監視や評価、危機管理事例のアウトブレイク対応、百日咳や麻疹風疹等のワクチン予防可能疾患に関する疫学研究、国際活動等を行っている。

渡邊 真治（わたなべ しんじ）

【経歴】

- 1998年 北海道大学大学院 獣医学研究科 博士課程 修了（獣医学博士）
その後 ウィスコンシン大学 博士研究員、
科学技術振興機構 ERATO「河岡感染宿主応答ネットワークプロジェクト」
グループリーダー、宮崎大学 准教授、を歴任
- 2014年 9月 国立感染症研究所 インフルエンザウイルス研究センター 第一室 室長
2021年 4月 改編に伴い、国立感染症研究所 インフルエンザ・呼吸器系ウイルス研究センター 第一室 室長
- 2025年 4月 国立健康危機管理研究機構 発足に伴い、国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 インフルエンザ研究センター 第一室 室長